

ヨコハマ市民まち普請事業

第2次整備提案書

※ 記入上の注意

- 2号様式はページを増やさず、必ず3ページ以内でまとめてください。
- 2号様式は市民に公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。

1 整備提案の概要について

整備提案名	新観光地域活性構想 歴史と文化のある街・お三の宮通り
提案グループ名	お三の宮通りまちづくり委員会
整備場所の所在地 (町名又は丁目まで記入)	お三の宮通り 南区 南吉田町・1～5丁目
施設整備の概要	<p>[お三の宮通り] 南区の東端に位置し、イセザキモールと連続する東は富士見川公園、西は大岡川に架かる山王橋までの延長約600mの通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● お三の宮通りまちづくりプランにて位置づけたシンボルスポット（5箇所）を中心に「宮前の雰囲気を感じられるモニュメント（10基）」「歴史の掲示板（3基）」「植栽防護柵（10基）」等を整備します。 ● 丁目境の交差点（6箇所）に、通り名、町丁名を記した「道しるべ（8基）」を設置します。 ● 町内会会館前に「町内会記念植樹碑（1基）」を設置します。 <p>※歴史の掲示板（2基）道しるべ（4基）は、地域まちづくり事業助成により整備済み。</p>
整備助成金申請 予定額	500 万円
設計及び整備の スケジュール	<p>4～7月 設計・調整 8月初旬 発注 8月中 整備</p> <p>※9月中旬の日枝神社例大祭までに整備を完了し、お披露目を行いたいと考えています。</p>

2 創意工夫について

<p>計画について、特に工夫した点を記入してください。 (住民等が持つ発想、方法などを生かしたアイデアやユニークさ及びデザインへの配慮)</p>	<p>今回の提案にあたって、シンボルスポットを整備する（ハード）と同時に地域としてまちの活性化に対してどのような取り組みができるか（ソフト）を中心に検討を行いました。これにより住民みんなで参加し実施する6つのプロジェクトを立ち上げ、具体的な取り組みを通じてシンボルスポットの整備及び活用イメージを検証することで、まち普請事業の効果をより高めていくことに主眼を置いています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①イメージキャラクタープロジェクト（キャラクター決定・現在進行中） ②まちの散策カードプロジェクト（年度内設置&ウォークイベント開催予定） ③歴史学習プロジェクト（毎月講義・掲示板に歴史案内掲載・年1～2回更新予定） ④まち普請プロジェクト（現在進行中） ⑤音楽イベントプロジェクト（不定期で町内会館を活用して実施） ⑥子育てサロン・まちづくり拠点プロジェクト（H24.3拠点完成予定） <p>歴史の掲示板、道しるべは月1回の歴史講座で培った知識をまとめた吉田新田の歴史紹介やみんなで決めたイメージキャラクターのお披露目などを行うとともに、住民参加でまちの歴史的資源を調査し、商店会等の協力で手作りで作成したまちの散策カードと組み合わせて地域全体の回遊性を高めるような仕掛けを持っています。また植栽や植栽防護柵、モニュメントはこれまでのゴミ問題や植栽の手入れなどに多くの住民が参加している実績をふまえた「地域で育てるみんなの庭」という考え方で、住民が日常的に愛でて維持管理を行えるような雰囲気のある設えを検討しています。</p>
--	--

<p>整備における地域での費用や労力の負担について、特に工夫した点を記入してください。</p> <p>※ 詳細については、「想定整備費用内訳書（第3号様式）」に記入してください。</p>	<p>整備内容で、歴史の掲示板、モニュメント、道しるべ等の製造は石材、金属などで専門業者に頼らざるを得ませんが、実際の施工にあたっては、シンボルスポットを「地域で育てるみんなの庭」という考え方のもとに、石を並べたりシンボルスポットの植栽帯及び沿道敷地に設置するプランターに花を植える行為などを専門業者の協力によって住民で行うことで、まちづくりへの参加意欲をより高めていきます。</p>
<p>整備した施設の維持管理・運営^{注5)}計画及びその実施方法などについて、特に工夫した点を記入してください。</p> <p>注5) 施設を活用したまちづくりイベント等を含む。</p>	<p>シンボルスポット及び道しるべは、日常的な清掃、植栽の管理等をまちづくり委員会が主体となって、町内会、商店会、地域住民が行います。</p> <p>※ これまでも、町内会で実施した通りの植栽帯への花植活動に、10日間で延べ300人が参加し、アジサイやツツジがきれいに咲く通りが実現できた実績があります。</p> <p>シンボルスポットの歴史の掲示板で掲載する歴史・文化情報は、歴史学習プロジェクトの一環でまちづくり委員会が定期的に更新（年1～2回）し、その内容はホームページなどでも紹介していきます。また、まちの散策カードプロジェクトと連動して「歴史ウォーク」「お宝発見ウォーク」などの体験イベントなどに活用します。</p>

3 実現性について

<p>地域（地権者、整備場所の近隣住民、地域住民、自治会町内会等）での合意形成や関係機関との調整結果の概要について記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民へは、かわら版やホームページなどにより整備内容の周知を行っています。また、地域まちづくり事業助成により実現した歴史の掲示板、道しるべは、住民や来街者に非常に好意的に受け入れられています。 ・ 連合町内会・日枝小学校・日枝神社には、昨年度より引き続き本提案内容の説明に伺い、まちづくりへの協力を得ています。 ・ まちづくり委員会定例会議（月1回）において、市・区と本提案内容について話し合いの場を設けています。 ・ 南土木事務所と歴史の掲示板、植栽防護柵、道しるべをそれぞれ自費工事及び占用物扱いとして調整を行いました。モニュメントについては彫刻等研究会にかけける方向で協議中です。
--	---

4 公共性について

<p>地域のどのような課題やニーズに基づいて整備計画が作成されたのか、また整備した施設が地域にどのくらい貢献するか記入してください。</p> <p>※ 第1次整備提案書よりも具体的に記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 吉田新田の歴史やお祭りに象徴される文化はあるが、お三の宮（日枝神社）が目立たない、歴史を紹介できるモノが何もない（あるが目立たない）、まちなかにその風情が感じられないなど、まちのアイデンティティが希薄になっています。また、商店が減少し、住民の高齢化が進む一方でマンションなどの新たな住民が増加し、まちのコミュニティを繋ぐきっかけが必要とされています。 ・ 今回の提案にあたって、まちづくりプランで位置づけたシンボルスポットについてあらためてその本意を見つめ直し、どのような整備が通りの活性化に寄与できるものになるかについて検討しました。 ・ シンボルスポットは、 <ol style="list-style-type: none"> ① 横浜発展の礎となった吉田新田の歴史・文化を象徴する場 ② まちの回遊性を高める散策の起点 ③ まちに住む人々が日常的に愛でて育てるみんなの庭・お休み処 ④ イベント・お祭りなどの文化活動発信の場 <p>として、これまでゴミ問題や植栽の手入れや、まちの散策カード設置のための調査、音楽イベントなどで多くの住民が参加した実績をふまえて、ここを様々な活動の場として活用していくことで、「歴史と文化のある街」づくりを実現します。</p>
--	--

5 費用対効果について

<p>整備コスト縮減について、特に工夫した点を記入してください。</p> <p>(材料の調達方法や施工業者への発注方法など)</p> <p>※ 整備に要する費用や労力の負担については、「2 創意工夫について」に記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none">・協力をしてもらえる市内の業者に定例会議に定期的に参加していただき、整備の趣旨を理解していただいた上で、現時点で最も安価な材料の調達が行える様、調整を行いました。・極力既存の灌木類（アジサイ、ツツジ）を利用することを原則として、新規の植栽についても住民で持ち寄る、寄付を受けるなどで整備費用をかける方法を検討しています。・施工にあたっては、専門業者の指導で住民が石を並べたり花を植える行為を行う、工事によって生じる残土を沿道に設置するプランターなどに活用するなど、施工費用の縮減について検討しています。
--	---

6 地域まちづくりへの発展性について

<p>整備をきっかけとして、地域コミュニティが広がる又は深まる可能性、及び地域のまちづくり活動が活発化する可能性について記入してください。</p>	<p>まち普請事業の検討がきっかけとなって生まれた現在進行中の6つのプロジェクトは、ハードとソフト両輪の取り組みにより、シンボルスポットの整備だけにとどまらず持続的な活動に発展しつつあります。</p> <p>具体的にはキャラクターを活用したまちのイメージづくりの一環で商店会が主体となって商品開発の動きが生まれつつあります。また月1回の歴史講座によって培われた知識をまとめた委員会有志による歴史の掲示板での吉田新田の歴史紹介、住民参加によるまちの歴史的資源の調査を行い、商店会等の協力によってまちの散策カードをまちなかに設置するなど、住民の地域の歴史・文化への理解が進みつつあります。さらに、音楽イベントの実施により近隣の子ども達や多くの住民を巻き込みながら新旧住民のコミュニティが広がっています。</p> <p>まち普請事業によって「地域で育てるみんなの庭」であるシンボルスポットが整備されることで、ここが住民にとって吉田新田から発展した横浜の歴史を後世に継承するとともに、地域の誇りやまちなかの楽しみ、日常の中のコミュニティなど、失い掛けていた大切なものを気づかせる目に見える拠り所となって、現在進行中の取り組みがより加速し、まち全体が活性化するきっかけとなると確信しています。</p>
---	---

7 特にPRしたい点について

<p>提案について特にPRしたい点があれば、記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none">・植栽やシンボルツリーなど通りの緑を充実させる活動や、沿道に面した店舗・住宅の設え、ゴミ出しのルール呼びかけなど「環境」に配慮したまちづくりを合わせて推進していきます。・まちを楽しく散策できる仕掛けを創造し、住民の高齢化が進む中での「健康」の増進につながる取り組みを進めます。・お三の宮（日枝神社）、大岡川の桜並木、富士見川公園、蒔田公園など、地域の魅力や歴史的資源をつなぎ、紹介できる通りとすることで、関内・関外地区における新しい「観光」ルートとなるまちづくりを推進します。・吉田新田は、平成29年に完成350周年を迎えます。現在こうした節目はまちづくりを進める上で大きな推進力となっています。これに向けての取り組みの一つがまち普請事業であり、6つのプロジェクトなのです。
-------------------------------------	--

記載内容について次の点を確認後、チェックボックスに✓を入れてください。

- 記載内容は真実であり、虚偽はありません。
- 記載内容に個人情報はありません。

ヨコハマ市民まち普請事業

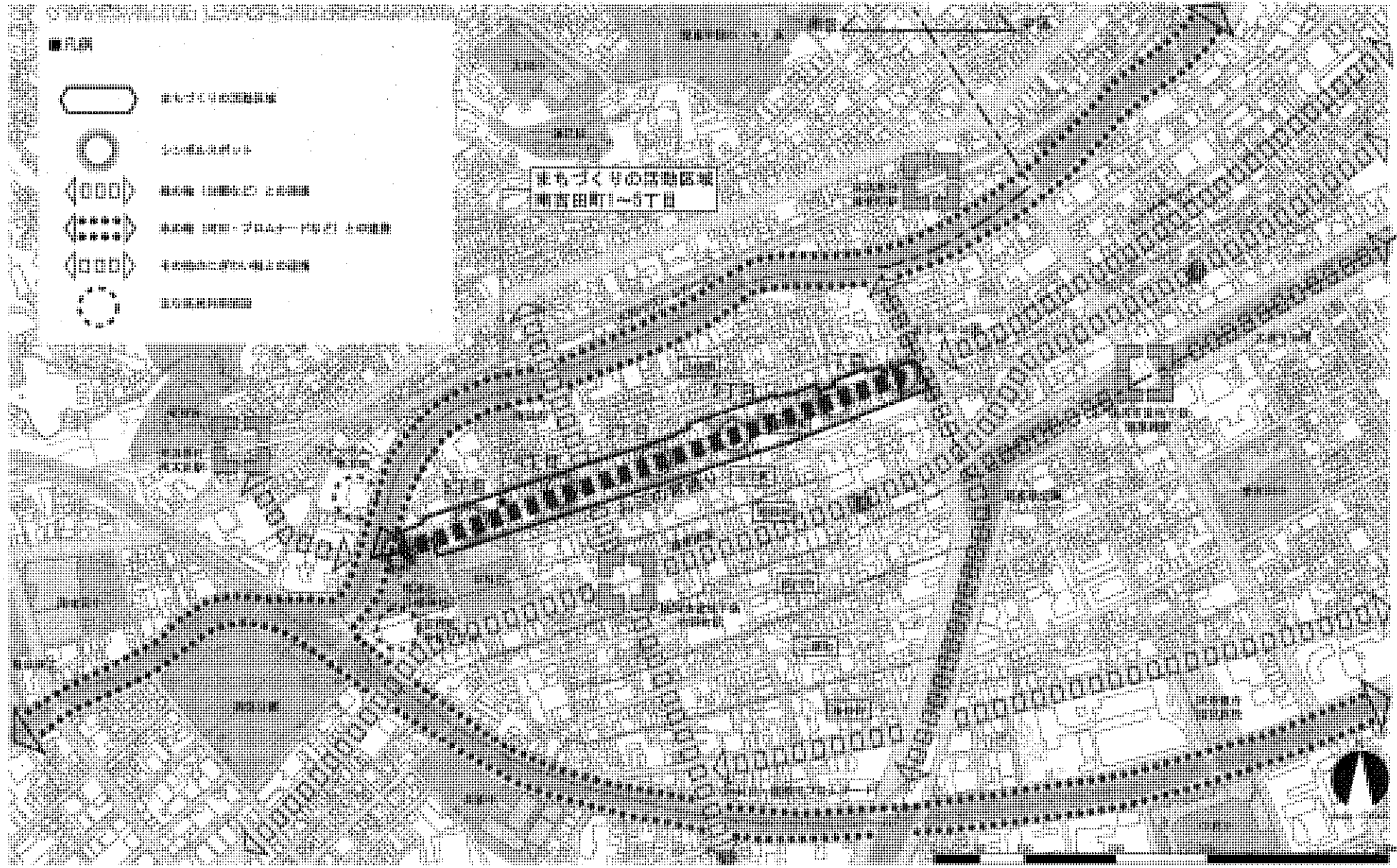
想定整備費用内訳書

※ 記入上の注意

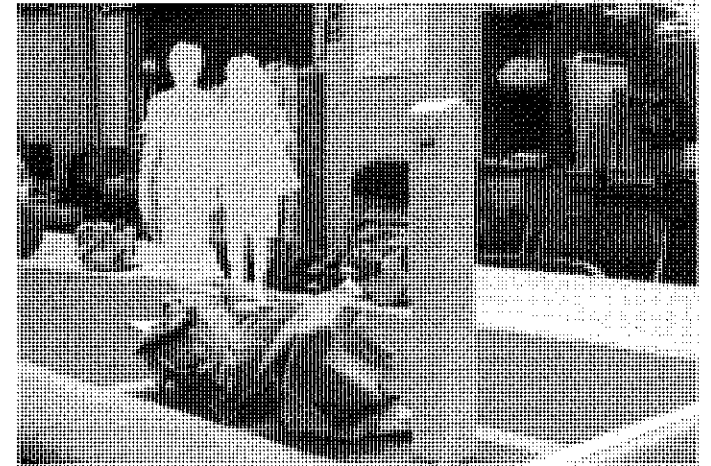
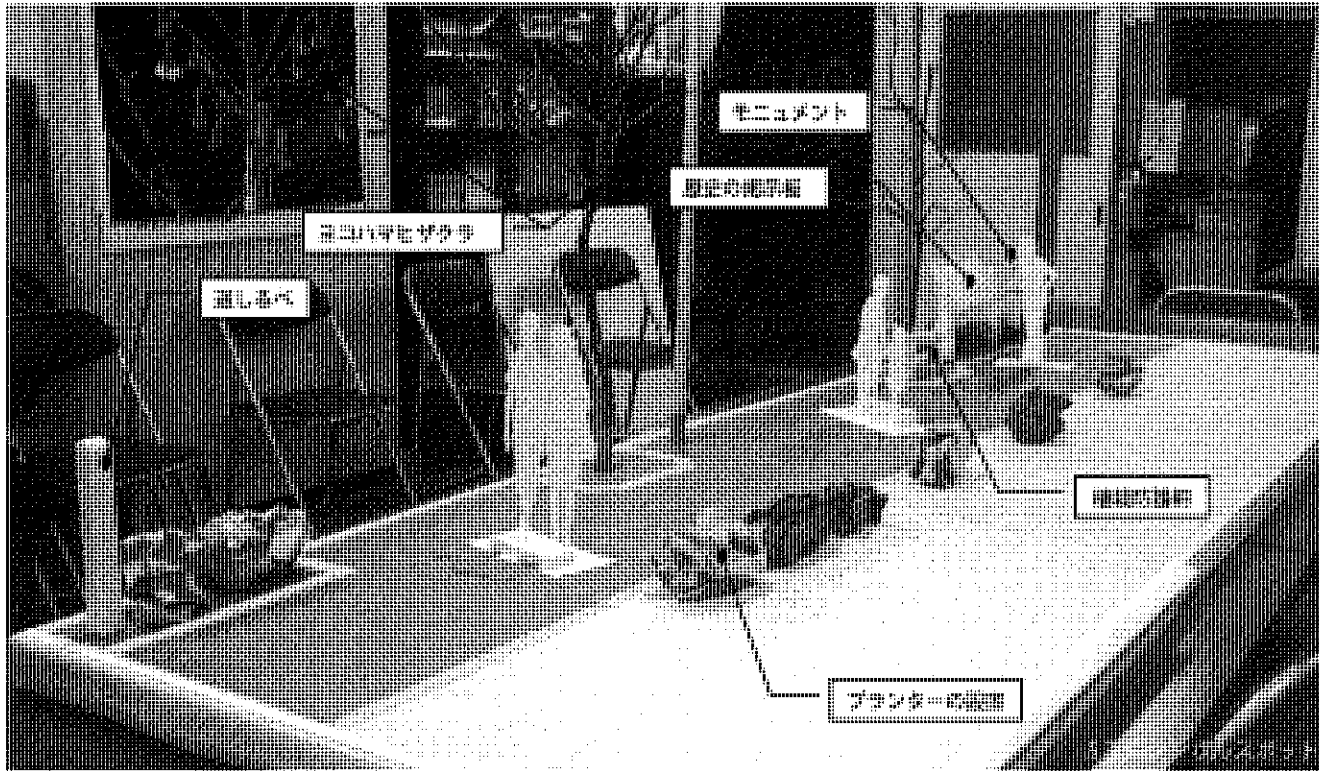
- 「主な整備項目」「細目」欄の記入にあたっては、事務局と事前に十分調整してください。
- 「数量」欄については、やむを得ない場合を除き、「一式」と記入しないでください。
- 「地域住民等の参加」欄については、例えば地域が労力を負担する場合は、何人くらいが何日間くらい作業を行うかなど、できるかぎり具体的に記入してください。（見込みも含めて記入してください。）また、小中学校や子供会などが参加する場合は、その旨を明記してください。

主な整備項目	細目	数量	単価	計	地域住民等の参加 (費用又は労力の負担等)
モニュメント	材料・加工費	10本	67,000	670,000	
	施工費	10本	74,000	740,000	
歴史の掲示板	材料・加工費	3基	220,000	660,000	
	施工費	3基	80,000	240,000	
道しるべ	材料・加工費	8基	51,000	408,000	
	文字入れ	8基	21,000	168,000	
	施工費	8基	51,000	408,000	
植栽防護柵	材料・加工費	10基	80,000	800,000	
	施工費	10基	30,000	300,000	
植栽帯縁石	材料費	10箇所	30,000	300,000	
	施工費	10箇所	10,000	100,000	住民による据え付け作業（5日間／延100人）
植栽	材料・施工費	10箇所	0	0	住民による植栽作業（2日間／延20人）
設計・監理費		一式	1,000,000	1,000,000	
小計				5,794,000	
消費税				289,700	
合計				6,083,700	

■お三の宮通りまちづくり活動区域

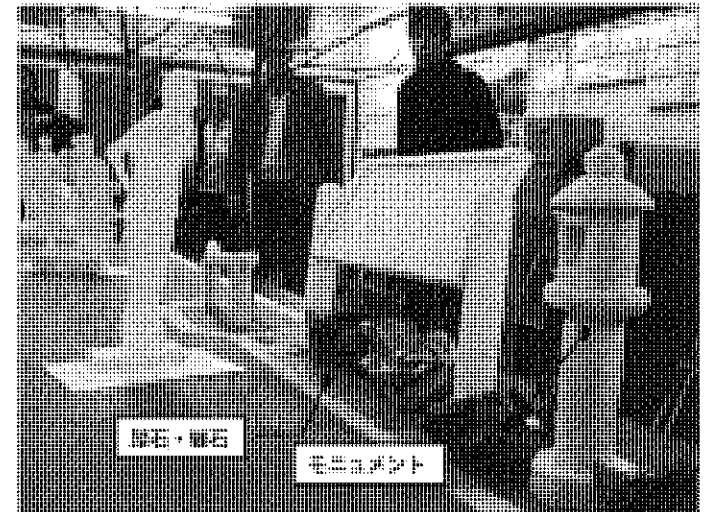


■整備計画_完成予想図



道しるべ

- ・お三の宮通りの両端及び丁境の交差点に設置します。
- ・通り名の「お三の宮通り」のほか、丁名及び主要施設までの距離の表示します。

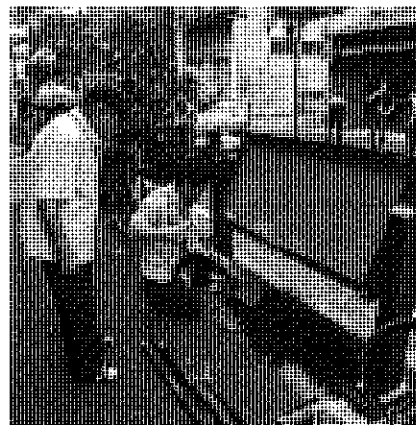


歴史の揭示板・モニュメント

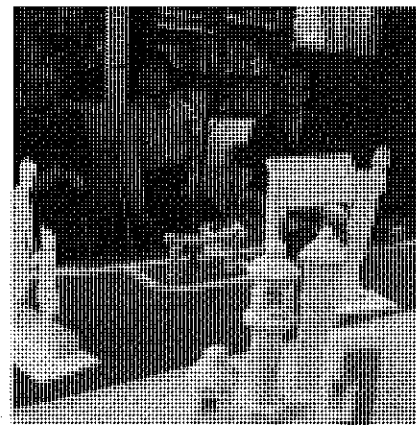
- ・各丁一箇所のシンボルスポット内に設置し、通り沿いのみんなの庭・お休み処として活用します。
- ・歴史の揭示板には、地元住民が紹介したい「お三の宮地区」の歴史のお話の他、昔の写真等を掲示します。
- ・モニュメントは、さまざまな形のものを設置します。



お三の宮通りまちづくり委員会定例会議
(毎月1回)

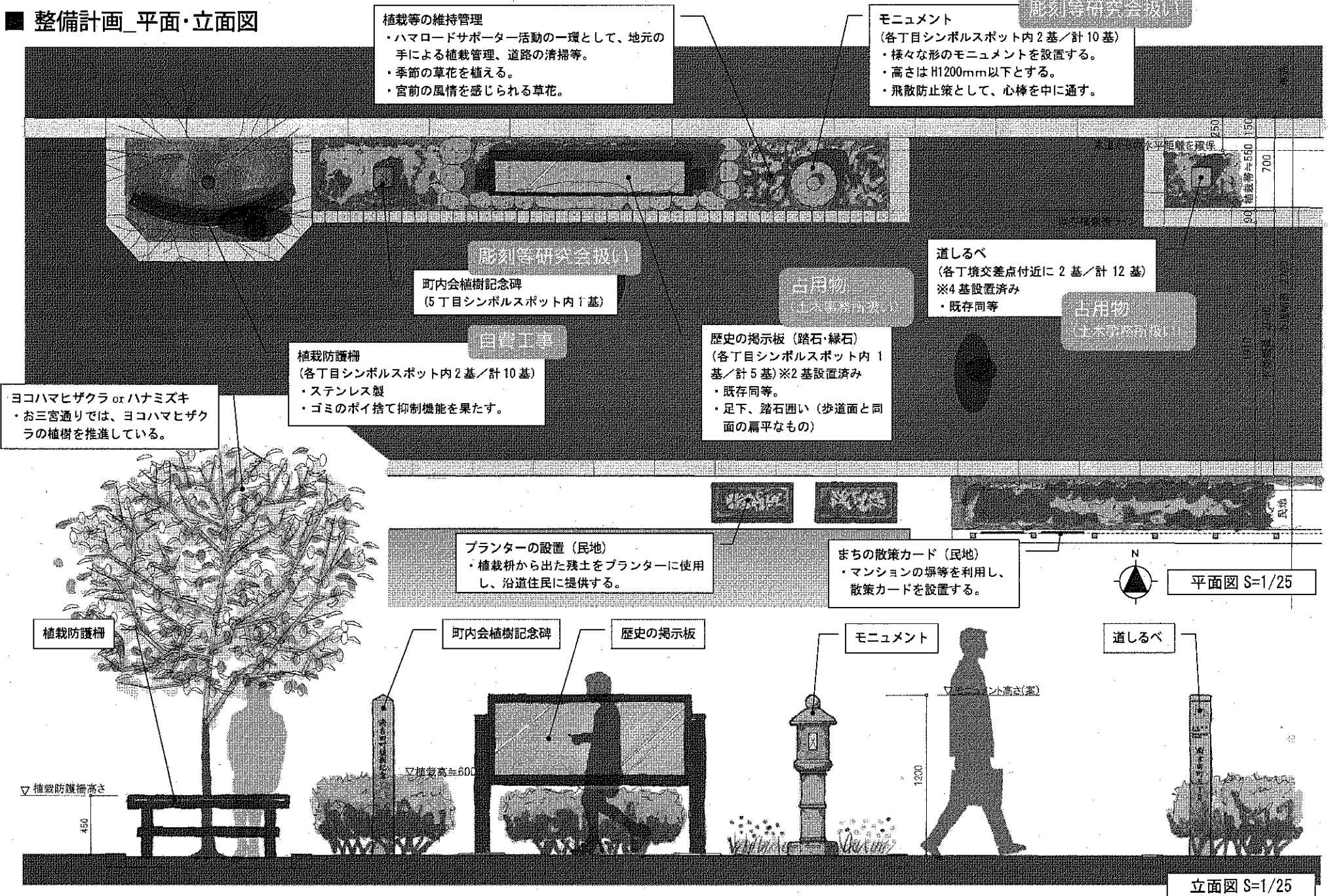


歴史の揭示板等の工事の様子

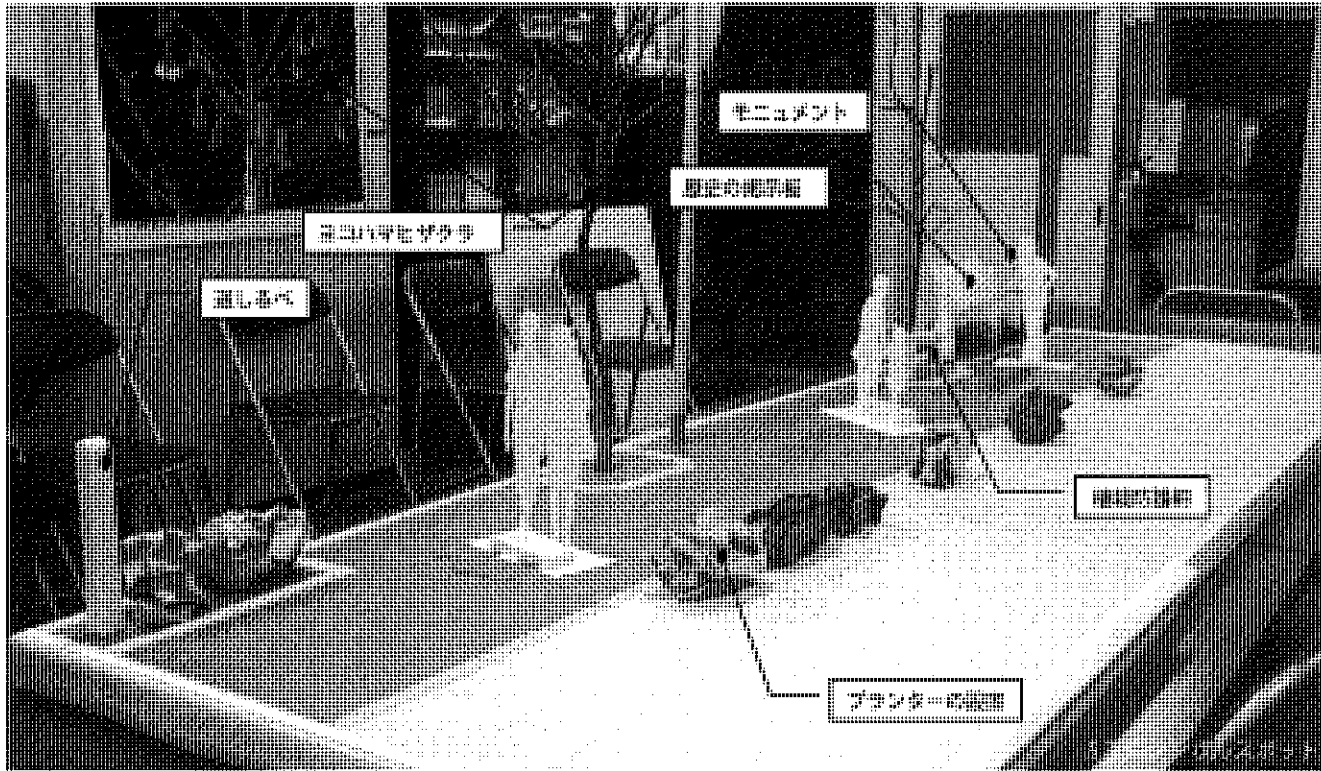


色々なモニュメントを作って検討してみました。

■ 整備計画_平面・立面図

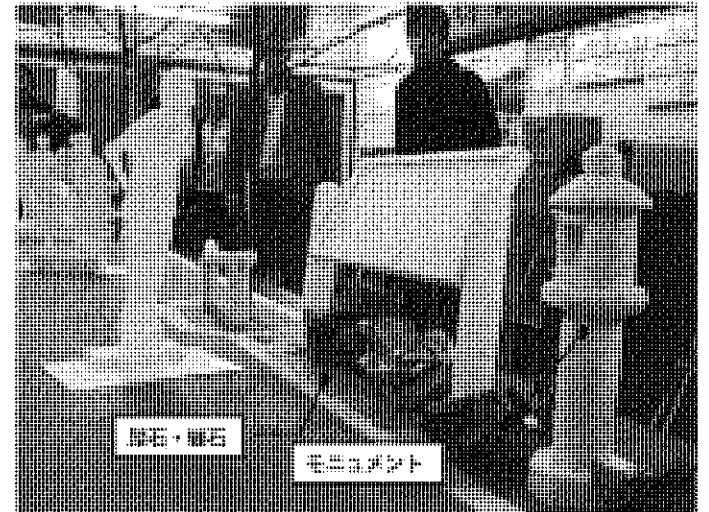


■整備計画_完成予想図



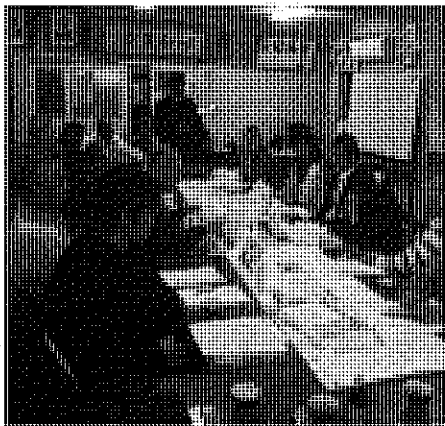
道しるべ

- ・お三の宮通りの両端及び丁境の交差点に設置します。
- ・通り名の「お三の宮通り」のほか、丁名及び主要施設までの距離の表示します。

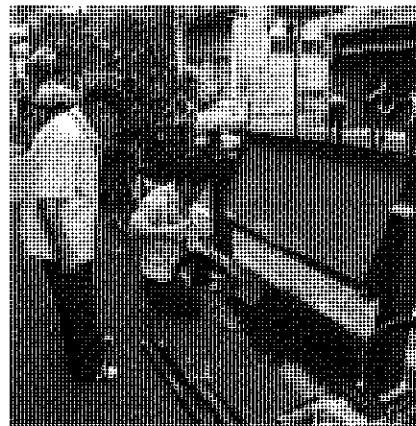


歴史の揭示板・モニュメント

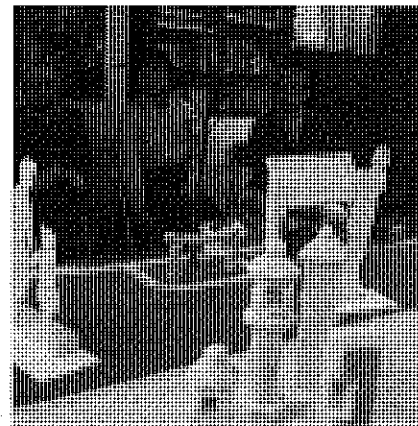
- ・各丁一箇所のシンボルスポット内に設置し、通り沿いのみんなの庭・お休み処として活用します。
- ・歴史の揭示板には、地元住民が紹介したい「お三の宮地区」の歴史のお話の他、昔の写真等を掲示します。
- ・モニュメントは、さまざまな形のものを設置します。



お三の宮通りまちづくり委員会定例会議
(毎月1回)

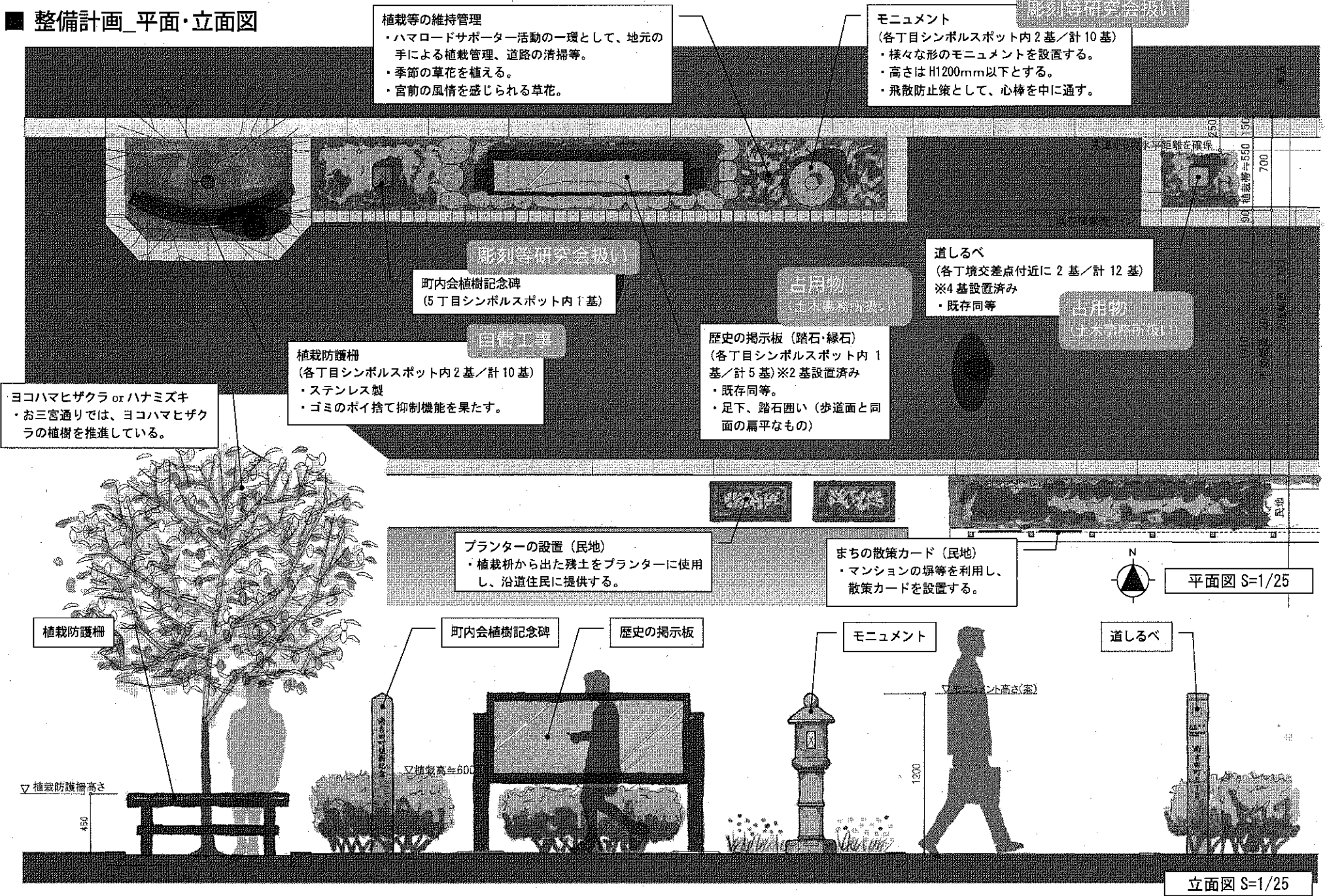


歴史の揭示板等の工事の様子



色々なモニュメントを作って検討してみました。

■ 整備計画_平面・立面図



お三の宮通りまちづくり

かわら版

発行 お三の宮通りまちづくり委員会 横浜市南区南吉田町5-45-8 南吉田町町内会館内

お三の宮通りまちづくり委員会の活動について

お三の宮通りまちづくり委員会の会合を始めて早 3 年目。これまで計 26 回の委員会の開催を重ね、より良い暮らしを目指し、様々な活動に取り組んでまいりました。ここでは昨年度の活動報告と今年度の活動計画を地域の皆様にお知らせします。

昨年度は、①これまで取り組んできたゴミ出しのルール周知、植栽の植替え、ヨコハマヒザクラの植樹(計 12 本)等の継続実施に加え、②委員会設立当初から検討を重ねてきた「お三の宮通りまちづくりプラン」を横浜市により認定して頂きました(詳しくはHPをご覧ください)。③9月には横浜カーフリーデーとタイアップして「歴史のまち歩き」を開催、④12月には「光のぼるむなあと」に参加、⑤横浜市の「ヨコハマ市民まち普請事業」に応募し、最終選考まで残りましたが……。落選。しかし!!今年度の一次審査免除を受けており、審査員からの期待は大きいと考えております。

今年度は、まちづくりプランの内容を具体的な「形」にしていく年にしたいと考えています。まず大きな目標として、お三の宮通り沿いに「みちしるべ」と「掲示板」を設置します(ウラ面参照)。その他にも、お三の宮通り商店会と共同で「まちかど美術館」を開催(ウラ面参照)、お三の宮地域の歴史を紹介する「町の散策カード」の設置、小学生を対象とした歴史案内、お三の宮地域の歴史勉強会の開催、まちづくり委員会の提案するまちの「お三の宮通りまちづくり委員会イメージキャラクター」[近日正式発表]&歌の制作など等様々な活動を計画中です。

今年度もお三の宮通りを中心に、様々な活動に取り組み、地域に根ざしたまちづくりを進めてまいりたいと考えております。地域の皆様のご理解・ご協力、そしてご意見・ご参加いただければ幸いです。今年度もよろしくお願い致します。

お三の宮通りまちづくり委員会 一同



道しるべと掲示板のデザイン検討の様子

まちの 歴史 コラム

明治期の伊勢佐木町「横浜繁昌記」/ 常清寺墓地の移転「横浜どんたく」 ※内容抜粋

資料提供：大屋 氏

夜な夜な?川瀬が出て人通りも無かった吉田新田の沼を埋め立てたのが今の伊勢佐木町で其埋立の場所には墓地があり井戸を掘れば人骨を見ると云ふ恐ろしい処であった。(中略)…。…明治の初年に今の姿見町へ吉原遊郭ができてから、界限は段々に開けて明治九年には伊勢佐木町の一丁目に鳶座が建つ、墓地の跡には観音堂を建立する、次いで十五年の春に至っては賑座、勇座の芝居小屋から大弓場、見世物場、勧工場、乃至飲食店等が出来て俄かに繁華の町となった。

吉田新田の田の真中に常清寺がありました。吉田家の開基寺で、ごく小さなものでした。今の福富町となっているあたりは、沼のような田のところで、その中に墓地があって死人が出るとそこへ埋めました。墓地を久保山へ移すことになり、ある家の墓から大きな鰻が幾尾も出てきた際、その家の息子が、「親父の棺から出てきたものだからおれが食べる」といって持って帰りました。嘘の様なホントの話だそうです。。

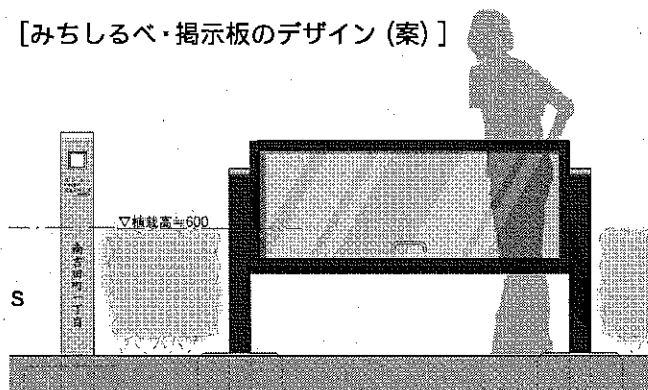
みちしるべ・掲示板を設置します！！

お三の宮通りまちづくり委員会では、「お三の宮通りまちづくりプラン」の内容を実現するため、横浜市の「地域まちづくり推進条例」に基づき、地域まちづくり事業費助成を申請し、「みちしるべ」と「掲示板」を設置します。設置場所は、お三の宮通りの両端にあたる、一丁目の富士見川公園寄り及び、5丁目の山王橋寄りの植栽帯内を予定しています。[設置基数:みちしるべ4基、掲示板2基]

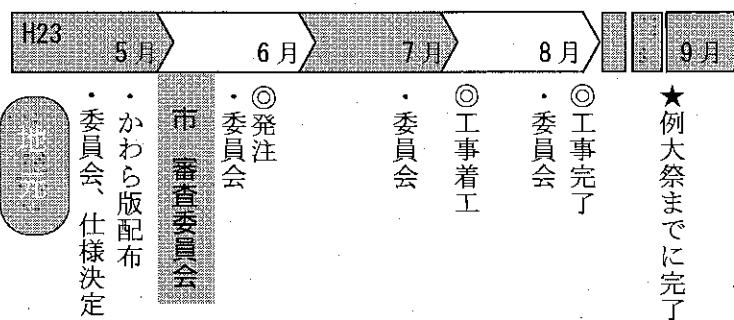
昨年度から検討を重ね、この度デザインの方向性が決定しましたので、設置に向け調整を進めています。道しるべには、「お三の宮通り」の通り名、町名、日枝神社や公園までの距離などを刻み、来街者にも「お三の宮通り」の名を知っていただけるデザインになっています。(図↓)

みちしるべ・掲示板の設置は、今回は1丁目と5丁目のみですが、今後2~4丁目にも設置を目指して活動をしていく予定です。

[みちしるべ・掲示板のデザイン(案)]



[設置までのスケジュール]



6月19日(父の日)にお三の宮通り・町なか探索を行います。

お三の宮通りまちづくり委員会では、6月19日(父の日)に町なか探索を行います。町内の歴史が好きな方を中心に、まちの歴史や商店、橋の由来等を探索しながら歩きます。お子様と一緒に参加しませんか!?参加条件等は特にありませんので、どなたもぜひご参加ください。

日時:平成23年6月19日(日曜日) 9:30~12:00 集合場所:日枝神社境内

コース:日枝神社スタート ⇒ 大岡川沿い ⇒ 黄金町 ⇒ 坂東橋 ⇒ 富士見川公園 ⇒ お三の宮通り ⇒ 町内会会館

参加希望者連絡先:代表者お名前、参加人数、ご住所、ご連絡先を記入の上、下記までFAXをお送りください。

FAX:045-731-5295 (担当:中谷)

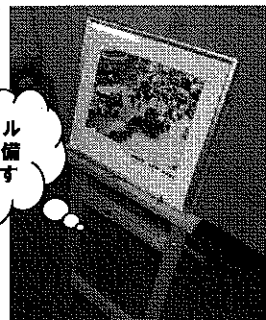
商店会通信

お三の宮通り「まちかど美術館」

このたび、お三の宮通り商店会は、イーゼルをもちいて小学生、幼稚園児の絵画作品を商店会会員の店先に展示しお三の宮通りの潤いと賑わいを創出しようと計画しています。展示作品は、ジャンルを問わず2~3ヶ月サイクルで(1サイクル20数作品)展示していきたいと考えております。現在、小学校・幼稚園などへ呼びかけをし、作品を募集しています。展示作品にご期待ください!!

お三の宮通り商店会&お三の宮通りまちづくり委員会

イーゼルは準備済みです



まちづくり委員会 会員 募集

お三の宮通りまちづくり委員会では、地域が主体となったまちづくり活動をめざしているため、共に活動して下さる方々を随時募集しています。興味を持たれた方は、右記までお越しください。

【定例会】毎月第3月曜日 PM7:00~(祝日の場合は、翌火曜日)、南吉田町内会館にて打合せを行っております。お気軽にお越しください!!
お三の宮通りまちづくり委員会